

# 「きんしゃい」

## 地域共生のいえ憲章

「人の崑ぶ姿を見て、自分の心が崑ぶ」

この感情は人間の DNA に含まれていると思います。

長年ファッションの仕事だけでなく、

刑期を終えた方々の社会復帰のサポートに関わる機会に恵まれました。

これらの経験を活かし、人の崑ぶ姿を見るには…と考え、

自宅に集い、おしゃべりや柔軟体操をすることを思いつきました。

「きんしゃい」は博多弁で「いらっしゃい」という意味です。

老若男女、多くの方々が

美しく年をとりたい！健康でありたい！

と願っていると思います。

ほんの少し、その願いの達成をお手伝い出来ればと思います。

\* タンスに眠っている洋服の活かし方 \* アクセサリーの付け方

\* 色の組み合わせ方 \* 人生の悩み事

何でも相談に応じます。

皆様と語り合い、身・心共に美しくなっていく事を切に祈っての「きんしゃい」です。

2019年11月

米屋 慶子

---

「地域共生のいえ」とは、オーナー自らの意思により、営利を目的としない地域の公益的なまちづくり活動の場として、地域の絆を育み開放性のある活用がなされている私有の建物をいいます。一般財団法人 世田谷トラストまちづくりは、平成 30 年度より「地域共生のいえづくり支援事業」の対象として、「きんしゃい」を支援しました。この憲章は、「きんしゃい」の想いをわかりやすい形で伝えるために作成されたものです。この場が地域の皆さんに愛され、まちづくり活動の場として育っていくことを期待します。

